



村上もとか「フィテン再見!」©村上もとか/小学館ビッグコミックオリジナル連載中



日本マンガ学会 第13回大会

北九州市制50周年記念事業



安彦良和「天の血脈」©安彦良和/講談社 アフタヌーンKC刊

2013

7/6 土 7日

「日本マンガ学会」は、私たちがふだん楽しんで
いるマンガを、様々な分野の研究者が集まり、考察
しているアカデミックな団体です。会員が日ごろの
研究成果を発表するほか、「マンガとアジア」をテ
ーマにしたシンポジウムも開催します。本イベント
は、会員でない方も参加することができます。

.....



北九州市漫画ミュージアム
KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

北九州市漫画ミュージアム
企画展示室
あるあるYY劇場

〔JR小倉駅新幹線口から徒歩2分〕
福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity

参加費 大会参加費は無料ですが、
漫画ミュージアム常設展チケット
または年間パスポートが必要です

常設展観覧料 *1日につき	年間パスポート
一般..... 400円	一般..... 2,000円
中高生..... 200円	中高生..... 1,500円
小学生..... 100円	小学生..... 1,000円

※会員には事前に招待券を発送・当日入会の方も観覧料無料
※懇親会は会員・一般ともに一律2,500円

シンポジウム「マンガとアジア」

アジアの玄関口・北九州にちなみ、アジアとマンガにつ
いて“現在”と“歴史”、二つの切り口から検討します。第
1部では、アジアの日本マンガ受容状況をフィリピンの
女性文化の事例から考えます。第2部では、近代日本
のアジアへの膨張過程を複眼的な視点で描いてきた、
安彦良和氏と村上もとか氏を迎えてお話をうかがいます。

主催 北九州市漫画ミュージアム
日本マンガ学会
共催 女性MANGA研究プロジェクト (JSPS KAKENHI No.24320047)
協力 熊本マンガミュージアムプロジェクト

日本マンガ学会 第13回 大会

2013 **7/6** 土 **あるあるCity 5階・6階**
北九州市漫画ミュージアム

12:00 - 参加者受付開始 〈漫画ミュージアム5階企画展示室エントランス〉

13:00 - 開会あいさつ 北橋健治【北九州市長】 〈5階企画展示室C〉

13:15-16:40 研究発表

※口頭発表の発表時間の内訳は発表者25分+質疑5分となります。
発表者の交代に5分使います。

口頭発表 会場1 5階 企画展示室A

- 角田信【横浜国立大学大学院教育学研究科】
手塚治虫の怪物
—メアリ・シェリーの「フランケンシュタイン」と「ブラック・ジャック」
- 森下達【京都大学大学院文学研究科】
手塚治虫『罪と罰』精読—キャラクター表現と「映画」的手法
- コピローワ・オーリガ【京都精華大学大学院マンガ研究科博士後期課程】
マンガ学とアダプテーション論の融合を目指して
—京極夏彦『巷説百物語』のマンガ化を例に
- 清岡美津夫【NPO三国志フォーラム】
横山光輝『三国志』に見られる連環画の再構築
- アントニョノカ・オルガ【京都精華大学大学院マンガ研究科博士後期課程】
少女マンガにおける社会批評性の可能性と限界
—「なのはな」における人種化されたジェンダー
- 鈴木真吾【学習院大学大学院人文科学研究科身体表象文化学専攻博士後期課程】
描かれたヘヴィメタル—マンガにおけるヘヴィメタル表象の分析

口頭発表 会場2 5階 企画展示室C

- 森山高至【一般】
マンガにおける都市と牢獄
—式瓶勉作品をめぐる都市と牢獄、その垂直性の意味を探る
- 中川祐志【六甲アスペルガー研究所】
『バクマン』新妻エイジの言動から見るアスペルガーの特性
—天才と呼ばれるキャラクターの能力と魅力、その根幹となる個性についての考察
- 杉本=パウエンス・ジェシカ【京都精華大学国際マンガ研究センター】
ヨーロッパのBDの日本人ヒロイン
- 鈴木繁【ニューヨーク市立大学パルク校】
歴史的な力に抗う試みとしてのコミックス
—ジーン・ルエン・ヤン『アメリカ生まれの中国人』について
- 日高利泰【京都大学大学院人間・環境学研究所/日本学術振興会特別研究員】
「学校読書調査」を利用した読者像の推定
- 雑賀忠宏【甲南女子大学非常勤講師】
悪書追放運動期前後の〈マンガ家〉像とその正統性の構造
—『鋭角』・『全国貸本新聞』紙上におけるその連続性と差異をめぐって

口頭発表 会場3 5階 企画展示室B ※会場3のみ13:15~14:55

- 鈴木翠【京都精華大学大学院マンガ研究科】
メディアとしての同人誌が持つ特性と可能性
—やおい活動における同人誌制作
- 真木恵・菊池英明【早稲田大学大学院人間科学研究科】
声優演技音声の声質とキャラクタ印象のステレオタイプ
—キャラクタ印象評価尺度の構築と声質の印象評価実験を通して
- 小室裕一【NPO法人日本マンガ・アニメキョウ荘フォーラム副理事長、明治大学兼任講師】
小出幹雄【トキワ荘通り協働プロジェクト協議会事務局長】
トキワ荘通りにおける公民協働の分析—マンガ文化を活かした街づくり

ポスター発表 会場4 6階 常設展示エリア イベントコーナー

7日の昼休み(12:30~14:00)に、発表者による説明および参加者との情報交換の時間を設けます。

16:50-17:50 総会(会場2 5階 企画展示室C)

18:30-20:00 懇親会(ブルーウェーブイン小倉「玄海の間」)
参加費2500円(会員・一般共通)

21:00-23:00 合宿座談会(ブルーウェーブイン小倉「玄海の間」)
参加費1000円 ※会員向けの催しとなります

2013 **7/7** 日 **あるあるCity 7階 あるあるYY劇場/**
6階 北九州市漫画ミュージアム

10:00-10:30 参加者受付 〈7階あるあるYY劇場ロビー〉

シンポジウム「マンガとアジア」 7階 あるあるYY劇場

10:30-12:30

第1部 MANGAが女性化する!?

—フィリピンを中心として

エース・ヴィタンコル

【クリエイティブ・ディレクター/作家 アルチュリャ・ヒール出版社】

チェンチュア・カールイアン・ウイ 【アテネオ・デ・マニラ大学准教授】

トリシア・アビゲイル・サントス・フェルミン【大阪大学大学院人間科学研究科】

長池一美【大分大学准教授】

えすとえむ【マンガ家】/コメンテーター

濱野健【北九州市立大学非常勤講師】/通訳

大城房美【筑紫女学園大学教授】/司会

12:30-14:00 昼休み

ポスター発表 会場4 6階 常設展示エリア イベントコーナー

発表者による説明および参加者との情報交換の時間を設けます。

» 船津徹【一般】・三浦知志・窪俊一・和田裕一

【東北大学大学院情報科学研究科】

日本のマンガの場面描写の分析—コマの表現法の時代による変遷

» 壹岐友香【京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修】

『らんま1/2』における役割語の日英比較

14:00-16:00

第2部 いま、アジアを描く

安彦良和【マンガ家】

村上也とか【マンガ家】

呉智英【評論家】/コメンテーター

ヤマダトモコ【明治大学米沢嘉博記念図書館】/コメンテーター

吉村和真【京都精華大学教授】/司会

16:00 閉会あいさつ 小野耕世【日本マンガ学会会長】

地域展示

会場4 6階
常設展示エリア
イベントコーナー

北九州や熊本など、九州のマンガ事情・
マンガ研究状況について展示します

北九州市漫画ミュージアム見学ツアーの開催

希望者の方に学芸員による館内見学ツアーを開催します

7/6(土) 11:15-12:15

7(日) 16:30-17:30

問合せ先 北九州市漫画ミュージアム

〒802-0001

福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5「あるあるCity」6階

TEL 093-512-5077 FAX 093-512-5130

E-MAIL manga@city.kitakyushu.lg.jp

